



奥尻町議会議長 麓 敏 也

希望がもてる町づくりを目指して

町民の皆様、新年あけましておめでとございます。

平成23年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

日頃から皆様には、議会活動に対し、ご理解とご協力を頂いております。議員一同、心より深く感謝申し上げます。

今、奥尻町、そして皆様には、様々な課題や積極的に取り組まなければならない問題を抱えていると思っております。

気象の変化による、水産業の水揚げ、農業生産の不安定要素、景気低迷による公共事業の減少、観光産業の伸び悩みなど、奥尻町が優先して行わなければならない雇用の拡大、後継者育成などに大きな支障をきたしているところでもあります。

また、島民の足となる交通問題では、フェリーの減船により発生した、函館・江差間のバス等の乗り継ぎの時間差そして、札幌方面などへ向かう場合の不便さを感じておられると考えております。

そして、航空路線については、北海道や関係機関において、新体制で離島路線の確保に前向きな計画であることに、ひとまず安堵しております。

町民の福祉、健康に欠かさない国保病院では、念願の医師3名が常勤し、これまでの不安がひとつ解消されたと思えますが、これからも継続できるように努力して参りたいと思っております。

まだまだ奥尻町の課題は、沢山ありますが、こうした時代環境背景を踏まえた上で、新たな産業発掘に向けた発信など、行政、そして議会

が、町民ひとりひとりの目線にたち、ひとつひとつの問題をクリアしながら、町民皆様が希望のもてる町づくりを目指して、日々努力して参ります。

おわりに、本年は、統一地方選挙の年にあたり、議員定数の削減により、10人から8人の議員定数になります。

これまで以上に議員の資質活動、行動が一層求められます。

新たに、8人体制になりましても、皆様のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆様にとりまして、より良い年になりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成二十三年 元旦

奥尻町議会

副議長・産業建設常任委員

伊藤 実

総務文教常任委員・議会運営委員

紀伊国 俊美

総務文教常任委員・議会運営委員・広報編集特別委員長

制野 征男

総務文教常任委員

上野 弘安

総務文教常任副委員長・広報編集特別副委員長・檜山広域行政組合議会議員・議会選出監査委員

齋藤 伸彦

産業建設常任委員長・議会運営委員・檜山広域行政組合議会議員

青坂 賢二

産業建設常任副委員長・議会運営委員

千田 敏幸

産業建設常任委員・広報編集特別委員

寅尾 裕志

総務文教常任委員

明上 雅孝

事務局長

小山 和恭

他職員一同